

INSモデルシステムから始まった日本のISDNサービス

Japan's ISDN service that started from the INS model system

国際標準化に先立ち、NTTは高度情報通信(INS)モデルシステム実験と広域実験を行った。

これらの実験における検討結果を取り入れて、

1988年には、わが国最初の総合デジタル通信網(ISDN)サービスとなるINSネットサービスを開始した。

当初は東京、名古屋、大阪に限定していたが、のちに全国に展開した。

INSモデルシステム

INS model system

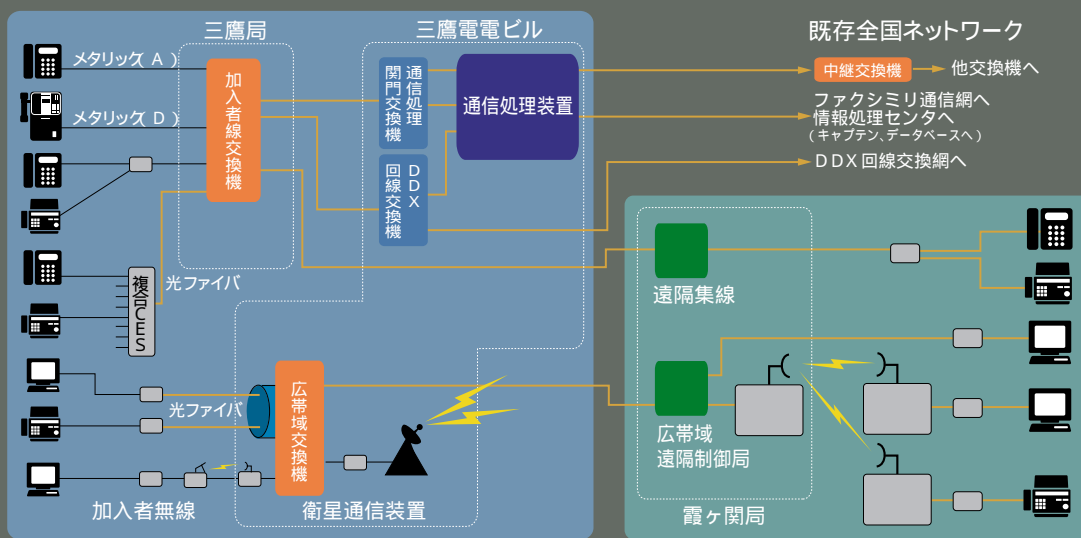
INSモデルシステムは、ISDN実用化の検討のために構築したデジタル伝送網であり、この通信網を使って1982年から1987年まで実験が行われた。実験では、伝送網構築技術の実地試験や、宅内機器までデジタル化したシステムによるサービスの有用性の評価など、料金体系の確立に必要な諸条件の検討を行った。

実験の概要

1. 宅内機器から宅内機器まで、通信網をデジタル技術で構築する場合の技術確認。
2. 宅内機器までデジタル化したシステムで提供するサービスの有効性および経済性の把握。
3. INSの利用方法の開拓。
4. 新しい料金体系の確立に必要な諸条件の検討。
5. INSによるサービス提供にともなう関連業務に及ぼす影響の把握。

INSモデルシステム構成図

INS model system configuration diagram



INSモデルシステム関連機器